第4章

人材戦略基本方針

めざす職員像

もてなしの心※と 高い使命感で ともに未来をつくる職員

基本構想で掲げる将来像「未来をひらく　緑と文化のかがやくまち“板橋”」の実現に向け、もてなしの心と高い使命感で、未来への責任を果たす“ひと創り”に努めます。

デジタル技術を活用した課題解決や生産性の向上に取り組みます。新たに生まれた時間は「ひと」にしかできない業務にあて、もてなしの心が作り出す“つながり”で、互いの強みを活かしながら地域課題の解決を図ります。

貢献実感から自信と誇りを持ち、それが新たな挑戦に取り組む意欲となり、さらなる成長へとつながり職員の成長が循環します。

めざす組織像

ビジョン をともにし チャレンジ しつづける組織

生産年齢人口の減少や人材の流動化による影響が広がる社会情勢においても、複雑化する地域課題にチームで対応し、相手本意の区政を実現する“組織づくり”に努めます。

ビジョンの共有で職員一人ひとりの目的意識と役割認識を高め、主体性を引き出す職場環境をととのえ、さらには互いの強みをみがきながら支え合い、積極的にチャレンジする文化を育みます。また、他部署とのつながりにより、幅広い視点で課題解決を図ります。

職員が自分らしさや強みを発揮しながら、貢献実感することが職員として働く魅力となり、区職員や就職希望者からえらばれる組織をめざします。